



大滝神社のじいスギ、ばあスギ  
(町指定:樹齢1200年)



塩貝の大カヤ  
(町指定:樹齢1000年)



広徳院の大イチョウ  
(町指定:樹齢850年)

檜葉町の人々が自然を慈しんできた歴史が、町に点在する巨木にみられます。

樹齢千年から数百年の時を経て、大地に根を張り生き続ける生命力には感動させられます。

秋、見事な黄金色に染まる広徳院の大イチョウ。大空に向かってまっすぐそびえるじいスギ、ばあスギ。見事な枝ぶりの大カヤ。均一に地上近くまで枝が垂れた清隆寺のシダレザクラ。町の変化を見守り続けたこれらの巨木は自然の偉大さや荘厳さを感じさせてくれます。

#### 伝統芸能の振興

昔から伝わる祭りや、じゃんから踊りなどの振興に努め、地域社会活動の一環として保存と継承を図ります。そのために、青年会、婦人会、老人会など、世代の異なる人々の協力のもとに、伝統芸能の発掘と振興に努めます。

#### 郷土文化の継承

郷土の共有財産として先人より受け継いだ文化財と伝統文化を、世代を超えた継承活動を通じて、町民の間に郷土意識を育てます。

#### 文化活動の連携強化

共有財産の一般公開活動を資料館・伝統文化の習得・継承などの社会教育を公民館、そして伝統芸能の観賞をコミュニティセンター、というように関連部署の協力により文化活動を積極的に推進します。



清隆寺のシダレザクラ  
(町指定:樹齢200年)



正月の風物詩“鳥小屋”行事